

令和7年度東京海洋大学海洋工学部
編入学（推薦）試験問題

小論文

【流通情報工学科】

〈10:00～12:00〉

注意事項

1. 小論文（流通情報工学科）の試験は、この問題冊子1部の他、解答用紙3枚を配付します。
2. 解答用紙全てに、受験番号・氏名を忘れずに記入してください。
3. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

令和6年6月14日（金）実施

令和7年度 海洋工学部編入学（推薦）試験（令和6年6月14日実施）
流通情報工学科 小論文問題

下記の表は、2020年の日本の国内輸送機関別分担率を表している。真ん中の列は輸送貨物の重量であるトンの単位で作成されている。航空が0.0%となっているのは、小数第2位を四捨五入した結果である。右の列は、輸送距離と重量の積であるトンキロの単位で作成されている。

	トンベース(t)	トンキロベース(t・km)
自動車	90.5%	55.3%
船舶（内航海運）	8.5%	39.8%
鉄道	1.0%	4.8%
航空	0.0%	0.1%

出典 東伸一他編『流通と商業データブック』有斐閣 の数値をもとに、表は出題者作成。

問1（30点） この表から自動車による輸送は、他と比べてどのような特徴があると考えられるか、説明せよ（300字程度）。

問2（70点） 問1の解答を踏まえて、日本の国内輸送の問題点を説明し、その解決策について議論せよ（700字程度）。